

やましなGOGOカフェ

平成27年度 第5回開催報告書

●開催概要

開催日	平成28年1月17日(日)	
開催時間	午前10時～12時30分	
会場	山科区役所大会議室	
出席者数	32名	
プログラム	午前10時～	趣旨と進め方の説明 事務局から、やましなGOGOカフェの目的や、今日の進め方、配布資料等について説明しました。
	午前10時5分～	自己紹介からはじめましょう テーブルに座った参加者おしで自己紹介をしました。
	午前10時30分～	ホームルームの時間① ～気になる木になる山科～ 新年最初の開催にちなみ、山科かるたを使ったかるた大会を行い、その後、参加者が取った絵札を使い、山科について語り合いました。  
	午前11時～	話したいテーマを出そう 他の参加者と話し合いたいテーマを考え、発表し合いました。(計8テーマ)  
	午前11時10分～	GOGOカフェ談義 ～テーマに集ってカフェ談義～×2ラウンド 発表を聞き、関心を持ったテーマに集い、そのテーマについて話し合いました。  
	午後0時15分～	ホームルームの時間② ～今日のふりかえり～ 「本日の収獲帳」に記入し、自分の今日の成果を振り返ったあと、他の参加者と今日の成果を振り返りました。
	午後0時25分～	おわりに 参加者にマイクを渡しイベント紹介の時間を設けました。

●GOGOカフェ談義のテーマと主な内容

① 子育て支援、高齢者支援「習字書道裏打ち体験」

- ✓ 独自に開発した書道裏打ちの技術を広めることができる場を作りたい。
- ✓ 今は個人としての活動だが、今後は仲間を集め、協力体制で進めて行きたい。
- ✓ 誰にでも分かりやすいやり方なので、子どもと親のコミュニケーションや高齢者のリハビリ等に活用できるのではないかな。

⑤ 子宮頸がん予防啓発活動を広めたい

- ✓ 子宮頸がんの有効な啓発活動について（活動の場、イベントの費用等）。
- ✓ 山科区の助成金（山科“きずな”支援事業）に申込みたいのでは。
- ✓ 中学生、大学生、PTA、企業、町内会の勉強会で話をしてはどうか。

② 山科を健康長寿の町にする

- ✓ 地域（周囲や他人）と関わる時間が時間がかかるが、一番のリハビリになる。
- ✓ 病院を集まりやすい雰囲気にするにも必要（ピンク色調の内装、スタッフ制服、受付をオープンカウンターにするなど）。
- ✓ 健康長寿は国のテーマだが、地域でやらないと結果は出ない。

⑥ 高齢者の居場所づくり

- ✓ 居場所に来て、よく話す人と話さない人がいる。話さない人にどのように関わってもらうかが課題である。
- ✓ 集まる人が決まってきたり来ない人は来ない傾向がある。
- ✓ 居場所は高齢者だけでなく、若者など、それぞれの年代に必要なものである。

③ 市政に参加すること、まちづくりに参加すること、色んな人どうしが連携して何かに取り組むこと思いを聞かせてください

- ✓ まちづくり活動と担当市職員の異動（まちづくりを伴走するのは誰？）。
- ✓ まずは思いや問題意識を気軽に話に行ける場が大事。
- ✓ コーディネート役が重要。
- ✓ 多文化、多様性の共生はうまくできているか（コミュニティのウチとソト、疎外はないか）。
- ✓ NPOと連携といってもNPOにも得手不得手があるのでは。

⑦ 若者の居場所

- ✓ 対象とするのは、18歳～25歳くらい。
- ✓ プレゼンテーションの場などを設定すれば、社会人になっても役立つ力が身に付くのでは。
- ✓ 健康ウォーキングやランニングなどのメニューと取り入れてはどうか。
- ✓ 毘沙門市最澄さんの企画運営をきっかけにしてはどうか。

④ やましなのまちづくり

- ✓ 山科まつりの活性化。
- ✓ 観光や行事はいい所があるが、紹介できていない（英語、スマホ対応など）。
- ✓ 京都駅からの近さなど、交通の便がいい。京都一近江の通り道という特性を生かしたい。

⑧ ひとり親の子ども支援無料学習会

- ✓ 学習会を開く意味合いは何か。目的がぼんやりしているのでは。
- ✓ 学習会の内容が子供目線になっているか？
- ✓ みんなで宿題をやってはどうか。
- ✓ ホームページを作り広報してはどうか。

●今後の予定 皆様御予定ください。

第6回 3月6日（日） 午後1時～4時30分

※山科“きずな”支援事業活動報告会と合同開催になります。詳しくは区役所ホームページを御覧ください。